

学生と協働で植樹を行った事例

事業名 里山保全活用支援事業

市町名 江田島市

取組のきっかけ・経緯

- ・地元から海上自衛隊幹部候補生学校との交流事業として提案があり、実施することとなった。

今後の展開

- ・引き続き実施したいとの要望がある。

取組の内容

- ・事業主体:古鷹フレンドシップクラブ
- ・実施場所:尾鷹の広場
- ・業務量:ソメイヨシノ苗植樹(20本)
- ・業務金額:328,585円
- ・業務期間:令和6年11月

取組後の感想

【良かった点】

- ・幹部候補生学校の学生に参加してもらい、活動を通して江田島市に貢献してもらえることができた。

【悪かった点】

- ・今後の維持管理方法等が未定である。

【活動の様子】



【植樹後の様子】



景観保全の伐採を行った事例

事業名 特認事業(里山林課題解決推進事業)

市町名 江田島市

取組のきっかけ・経緯

・事業実施地区では、市全域と瀬戸内海を一望できるパノラマ展望台がある。樹木の繁茂によって景観が阻害され、本来の魅力を楽しめない課題があり、改善要望があった。そのため、市民が山に親しみ楽しむことのできる眺望の確保を目指し、森林整備事業を実施した。

今後の展開

・住民団体の協力を得ながら、地域活性化につなげていく。

取組の内容

- ・事業主体: 江田島市
- ・実施場所: 江田島市大柿町
- ・業務委託先: (有)船倉造園土木
- ・業務(実施)量: 2.06ha
- ・業務金額(事業費総額): 3,058,000円
- ・業務(実施)期間: 令和7年2月5日
～令和7年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

- ・パノラマ展望台の眺望が確保され、本来の景観が楽しめる状態になった。市内外の人々が山に親しみ楽しめる環境となっている。

【整備前】



【整備後】

